



公 告

下記のとおり一般競争入札を行いますので競争参加資格申請書及び技術資料の提出を公募します。

記

1. 工事内容

- (1) 工 事 名 「蓄積リング棟共用ビームライン用L3系冷却水基幹取水部増強工事 一式」
(2) 工事場所 兵庫県佐用郡佐用町光都1丁目1番1号
(3) 工事概要 光学ハッチ内において放射光による入熱の除去をするために水冷を行う必要がある。冷却水はL-3冷却系と呼ばれる施設側配管に接続されたハッチ冷却水配管を通して供給される。各ビームラインで新規に実験機器設置計画が進められている。既設のL-3冷却系からのハッチ冷却水配管では、圧損等により供給可能な冷却水流量に限度がある。従って本件では、新設実験ステーションも含めた機器に供給する冷却水量を確保するために、既設冷却水配管を改修する。
(4) 工事内容 別添え<工事内容>参照
(5) 引き渡し期日 平成25年3月19日

2. 競争参加資格

- (1) 独立行政法人理化学研究所の契約事務取扱細則第5条の規定に該当しない者であること。
(2) 独立行政法人理化学研究所又は文部科学省において、平成24年度における「管工事」の競争参加資格の認定を受けていること {会社更生法（昭和27年法律第172号）に基づき更正手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、独立行政法人理化学研究所が別に定める手続に基づく一般競争参加資格の再確認を受けていること。}。競争参加資格の認定が「管工事」のC等級及びB、A等級であること。
(3) 平成14年度以降に、元請により完成・引渡し完了した次の施工実績を有すること（共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が20%以上のものに限る。）
①加速器研究施設の機械設備工事（新営工事または改修工事）但し、装置冷却水設備（SUS管）の配管改修工事の施工実績を含むものとする。
(4) 建設業法（昭和24年法律第100号）上の「管工事業」につき、許可を有して営業年数が3年以上であること。
(5) 次に掲げる基準を満たす主任技術者または監理技術者を当該工事に配置できる者であること。
① 2級管工事施工管理技士 ② 2. (3) の施工実績①と同じ
③ 配置予定技術者が監理技術者である場合には、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者又はこれに準ずるものであること。この場合には、同資格証及び同修了証の写しを提出すること。
(6) 競争参加資格確認申請書（以下「申請書」という。）及び技術確認資料（以下「資料」という。）の提出期限の日から入札の時までの期間に、独立行政法人理化学研究所の工事請負契約に係る指名停止等を受けていないこと。

3. 申請手続等

当研究所は、競争参加希望の者に対し、競争参加資格を確認するため、競争参加希望者から申請書及び資料の提出を求める。

- (1) 申請関係配布資料の交付期間、場所
交付期間 平成24年11月29日（木）から 平成24年12月14日（金）
交 付 理研ホームページURL: <http://choutatsu.riken.jp/r-world/info/procurement/>
「建設工事」からダウンロードすること。
担 当 兵庫県佐用郡佐用町光都1-1-1
独立行政法人理化学研究所 播磨研究所 研究推進部
経理課 [担当: 永野]

(2) 申請書及び資料の提出期限、場所及び方法

提出書類 申請書（競争参加資格確認申請書）及び資料（技術確認資料）
提出期限 平成24年12月14日（金）17時00分まで
場 所 兵庫県佐用郡佐用町光都1-1-1
独立行政法人理化学研究所 播磨研究所 研究推進部 経理課
方 法 持参

(3) 確認通知

申請書及び資料の提出者に対し、競争参加資格を確認したうえ文書により通知する。
競争参加資格が確認されなかった者に対してもその旨を同様に通知する。

通知日 平成24年12月19日（水）

4. 落札者の決定方法

(1) 入札日時及び場所

日 時 平成25年1月10日（木）14時00分
場 所 兵庫県佐用郡佐用町光都1-1-1
独立行政法人理化学研究所 播磨研究所

(2) 落札者の決定方法

当研究所が定める予定価格の制限の範囲内で、最低価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする（落札者がいないときは、必要に応じて再度入札を繰り返し行うことがある）。なお、落札となるべき同価格の入札をした者が2人以上あるときは、当該入札者によりくじで落札者を決定する。また、入札参加資格のない者の行った入札及び入札条件に違反した入札は、無効とする。

(3) 落札者の周知方法

落札者の決定と同時に、入札会場で入札者全員に口頭で周知する。

(4) 詳細は入札説明書による。

(5) 契約に係る情報の公表：当研究所と一定の関係を有するものと契約する場合には、当研究所からの契約者への再就職状況等について公表を行うものとする。詳細については、以下を参照のこと。

URL：<http://choutatsu.riken.jp/r-world/info/procurement/info/detail/id/000004431>

以上

蓄積リング棟共用ビームライン用L3系冷却水基幹取水部増強工事

工事内容

(1) 施設側供給配管の改造

蓄積リング収納部天井上の既設L-3冷却系と呼ばれる施設側冷却水供給配管の母配管からの既設枝配管は撤去し、新規に枝配管を引き込み、ハッチ冷却水配管系との取り合いバルブを設置する。取り合いバルブの設置位置は、収納壁から1m奥の収納上部に設けること。また、取り合いバルブ以降にストレーナーを設けること。

(2) 冷却水ヘッド設置

新規に設置される実験機器に冷却水を供給するために、冷却水ヘッドを新規に設ける。

マシン収納部側壁に冷却水ヘッドを取り付ける。

(3) 配管接続

新設ヘッドと新設配管を接続する。

配管等は全てSUS製とすること。

継ぎ手部分は、メンテナンス等の為に取り外す必要のある箇所を除き、溶接で封じること。

メンテナンス等のために取り外し可能とした継ぎ手部分には、配管の再接続が容易に行えるようにユニオン等の接続部品を用いること。